



マルチベンダーに対応したセキュアな印刷環境と、管理者向け各種管理機能を提供するクラウド型のサービスです。複合機の設置場所、メーカー、機種にとらわれずに、セキュアな印刷に対応し、印刷に関する運用コストの削減ができます。

【ここがポイント】

- ①利便性向上：複合機の設置場所、メーカー、機種を問わず、どこでも印刷
- ②情報漏えいの抑止：出張先オフィスでの印刷を実現し、移動中の紙資料紛失リスクを低減
- ③コスト削減：印刷ログを一元管理し印刷状況を分析、複合機の最適配置によりコスト削減

印刷を取り巻く現状と課題

モバイル・ワークスタイル変革の新しいニーズに対応するために
複合機の設置場所、メーカー、機種にとらわれない印刷の実現が
求められています

プリンタ設定の 運用負荷が高い

利用者がドライバの導入/プリンタ設定を行うため
導入時のトラブルや作業の代行が大変
共通マスタが利用できるVDI(注1)でもプリンタだ
けは例外となっている

いつでもどこでも 安全に印刷したい

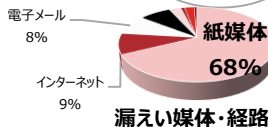
働く場所や時間にとらわれないワークスタイルを実
践するには、仮想デスクトップ基盤とともに
セキュアな印刷環境も必要

紙媒体紛失による 情報漏えいが心配

紙媒体は、業種や業務内容に関わらず、どんな
場合においても多用される、使用機会の多い媒
体であるため、それだけ漏えいすることが多い

複合機の使用状況を 把握できない

全国の各事業所で様々なメーカーの
複合機を使用しているため、全体的な
複合機の使用状況がよくわからない

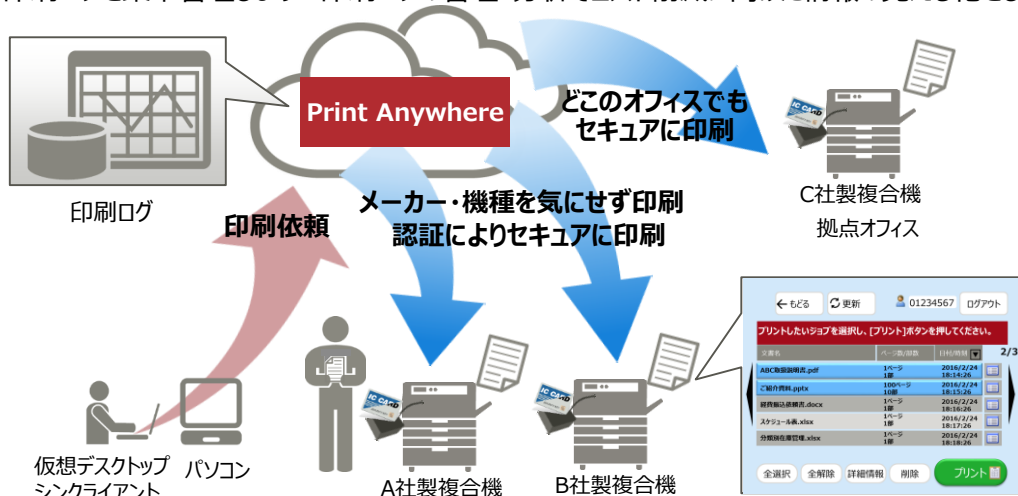


注1：Virtual Desktop Infrastructure
注2：NPO Japan Network Security Association

Print Anywhereとは

クラウドを基盤としたマルチベンダーに対応した出力環境と
セキュアな印刷を実現する印刷サービスです

- 利便性が上がります 場所や複合機メーカー・機種を問わず、どこにでも印刷できます
- 運用管理が楽になります TCOのうち、プリンタ設定に関わる運用コストを削減します
- セキュリティが向上します 印刷物の取り間違え・置き忘れ・紛失によるリスクを軽減します
- 印刷ログを集中管理します 印刷ログの管理・分析でコスト削減に向けた情報の見える化をします



Print Anywhereが提供する機能

機能1：複合機共通のプリンタドライバ

出力先の複合機に依存しないプリンタドライバ



モノクロ/カラー・両面・2up・ステープル・穴付けなどの印刷属性を指定して印刷

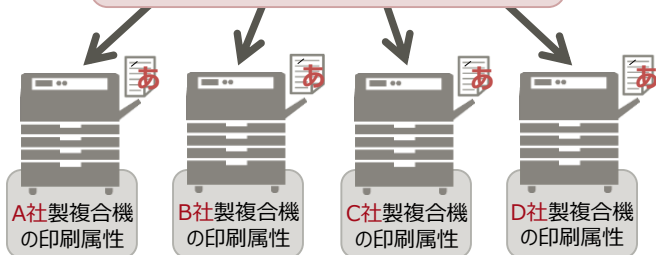
Print Anywhere 共通プリンタドライバ



1つのプリンタドライバで
どのメーカーの複合機にも対応

Print Anywhere

どのメーカーの複合機で印刷しても
印刷結果は変わらない



機能2：管理機能

Webブラウザで、複合機を一括管理するコンソール

複合機情報の登録・変更・削除などを、Webブラウザで一元管理できます。

機能3：複合機操作画面

複合機共通の印刷ジョブの操作パネル

メーカーや機種がバラバラでも、複合機に表示される画面を統一できます。(※)

機能4：印刷ログ

登録済の複合機の使用状況をすべて把握できるログ

印刷ログを参照することで、いつ・誰が・どの複合機に・何を・どのように印刷したかを確認できます。

(注) 複合機に追加オプションが必要です。

メニュー内容と提供価格

基本サービス

項番	型名	品名	商品内容	金額	備考
(1)-1	SVUB-PA00	Print Anywhere 初期導入 テナント設定 (一括払)	お客様環境を構築するサービス	110,000円	
(1)-2	SVUB-PA01	Print Anywhere 基本サービス (月額払)	「印刷環境」「複合機管理機能」「運用サポート」などを提供 <複合機10台、ストレージ10GB>	80,000円	-
(1)-3	SVUB-PA02	Print Anywhere 利用者ライセンス (月額払)	利用者ライセンスを提供 <20ID>	10,000円	21ID以降は、1ID単位(500円)で追加可能

オプションサービス

項番	型名	品名	商品内容	金額	備考
(2)-1	SVUB-PA03	Print Anywhere 複合機追加オプション (月額払)	複合機を10台単位で追加 <10台>	50,000円	手配条件：「(1)基本サービス」を導入済みまたは同時手配のこと
(2)-2	SVUB-PA04	Print Anywhere スプール容量追加オプション (月額払)	印刷待ちとするドキュメントの容量を10GB単位で追加	5,000円	
(2)-3	SVUB-PA05	Print Anywhere サポートサービス (月額払)	基本サービスに含まれるメールでの問い合わせ受け付けに加え、電話での問い合わせを受け付けるサービス (月曜～金曜 9時～17時 <日本時間>)	個別見積	
(2)-4	SVUB-PA06	Print Anywhere 導入支援サービス (一括払)	Print Anywhere 基本サービスの導入教育を提供	個別見積	



V-DaaSは、お客様専用の仮想デスクトップ基盤（VDI）を、ネットワーク経由でご提供するサービスです。小規模（最少20名）から、安価に、短期間でご利用いただけます。

お客様の課題とV-DaaSの利用効果

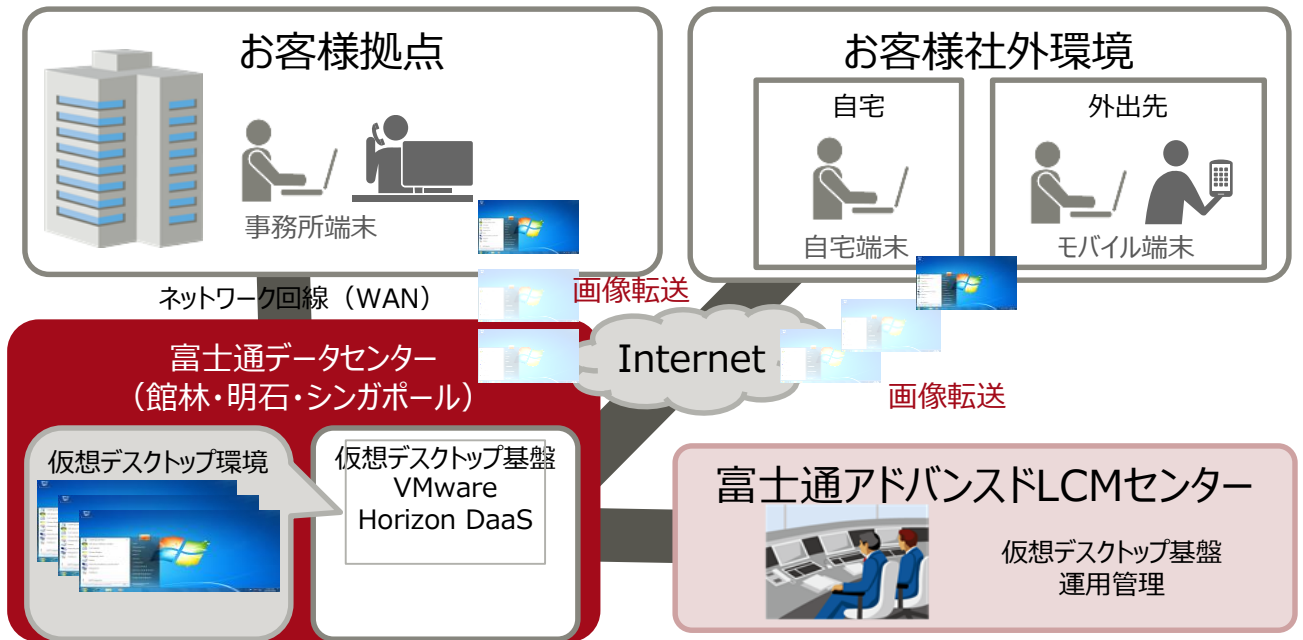
課題

- ワークスタイル変革や業務継続性の向上を目的に、社員が社外や自宅でも業務できるようにしたいが、セキュリティが不安
- 利用者端末のセキュリティ強化と利便性向上を両立させたいが、利用者任せでは徹底は難しく、管理・運用の負荷が高まるばかり
- 仮想デスクトップ基盤でセキュリティ強化と利便性向上が両立できるが、構築のためのお金・時間が必要

効果

- サーバ側でアプリ、データが管理されているため端末にデータを保存することがなく、セキュリティ問題が解決可能。端末は画面だけを受け取ればよく、管理が容易
- 管理者は、専用のWebサイトでOSやアプリケーション、パッチの一元管理ができるので、運用負荷が軽減。
- 富士通データセンターに設置した仮想デスクトップ基盤をネットワーク経由でサービスとして提供するため、お客様の構築は不要で、短期間・安価に利用可能

V-DaaSのサービス概要



お客様のメリット

- 【定額料金】 サービスメニューはシンプルで安心な定額料金（月額払い）でのご利用が可能です。
- 【短期導入】 ご契約から最短5営業日でのご利用が可能です*。最短3ヶ月からのご利用が可能です。
- 【簡単運用】 管理者用のWebサイトで、お客様自身での運用と管理が可能です。また、富士通の運用サポートサービスと組み合わせて、簡単かつ安心な運用を実現します。

* お客様にご準備いただくネットワークやActive Directoryの状況によります。

基本サービス（スタティックデスクトップICT災害対策付、スタティックデスクトップ、ダイナミックデスクトップ、リモートアプリケーション）

デスクトップポータル（利用者画面イメージ）

利用者は社内や社外、どこからでも利用できます

管理者ポータル（管理者画面イメージ）

- ・利用者と仮想デスクトップ基盤の状況確認
- ・利用履歴をダウンロード
- ・利用者の追加/削除/変更

管理者は状態確認や利用者管理などの機能を利用できます

オプションサービス（全25種）

運用変更オプション

- 仮想基盤冗長化
- マスタ追加 +1マスタ
- 管理者24時間サポート
- 仮想PCウィルス対策
- 手のひら静脈認証ログオン

他8種

ネットワーク強化オプション

- WAN接続環境冗長化
- インターネットVPN接続
- データセンター構内接続
- インターネットアウトバウンド
- ラックスペース拡張 +1U

他3種

リソース強化オプション

- vCPU追加
- CPU性能向上 + 15%
- メモリ追加 + 1GB
- ディスク追加 + 10GB

標準価格（詳しくは富士通営業または販売パートナーにお問い合わせください）

※月額サービスについては数量に応じた標準価格をご用意しております。

基本サービス（スタティックデスクトップ）

※すべて手配必須

（税抜）

品名	型名 (館林DCの場合)	数量	初期費		月額費		備考	
			単価	小計	単価	小計		
標準価格合計（最小構成）			¥ 200,000		¥ 102,000			
初期導入サービス	テナント初期設定	SV7VD211AA	1	¥ 180,000	¥ 180,000	-	-	
	仮想PC設定	SV7VD212BA	20	¥ 1,000	¥ 20,000	-	-	
基本サービス	SV7VD121CA	20	-	-	¥ 5,100	¥ 102,000		

富士通おすすめのオプションサービス（抜粋）

※ディスク追加は初期導入時のみ手配可

（税抜）

品名	型名 (館林DCの場合)	数量	初期費		月額費		備考
			単価	小計	単価	小計	
管理者24時間サポート	SV7VD135CA	20	-	-	¥ 900	¥ 18,000	
仮想基盤冗長化	SV7VD131CA	20	-	-	¥ 1,800	¥ 36,000	
仮想PCウィルス対策	SV7VD24CAA	1	¥ 100,000	¥ 100,000	-	-	
	SV7VD13CCA	20	-	-	¥ 1,160	¥ 23,200	
インターネットVPN接続	SV7VD249AA	1	¥ 300,000	¥ 300,000	-	-	
	SV7VD139CA	20	-	-	¥ 1,560	¥ 31,200	
ディスク追加 +10GB	SV7VD125CA	20	-	-	¥ 450	¥ 9,000	

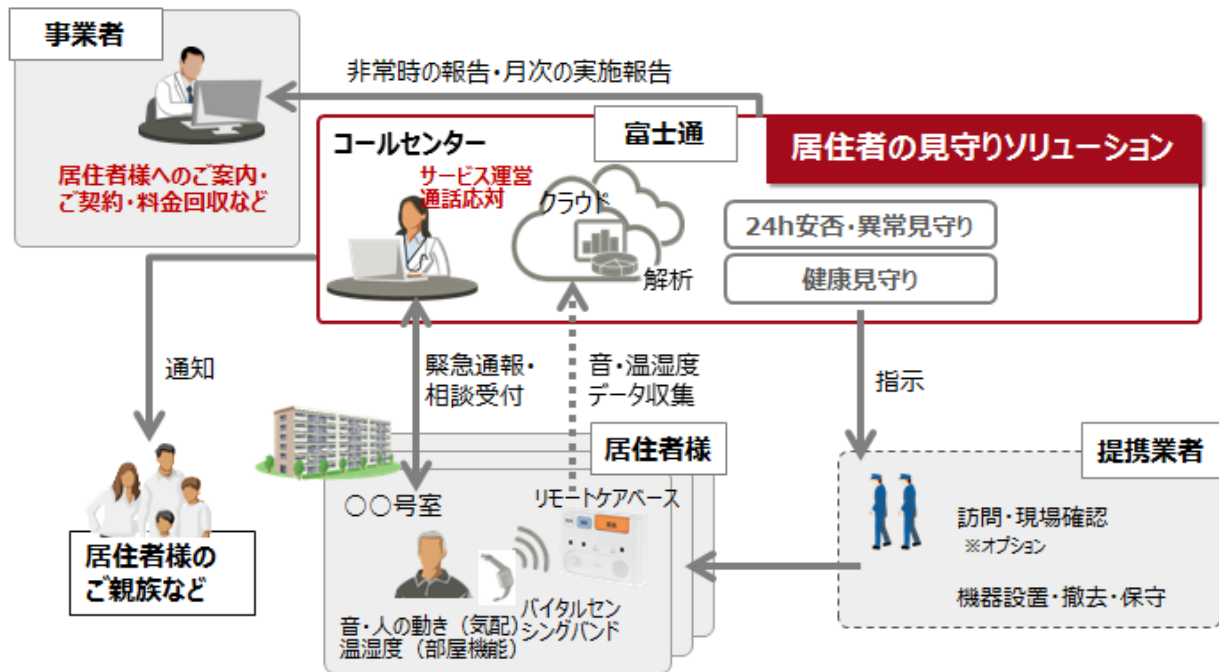
※ 別途、ネットワークおよびWindows VDA（Virtual Desktop Accessの略。サーバ上で起動するクライアントOSを遠隔から接続して利用するための、Microsoft社のライセンス）が必要です。



IoTを活用して居住者の生活の様子を24時間見守り、安心して暮らせる住まいづくりや高齢者ケアをサポートする「FUJITSU IoT Solution UBIQUITOUSWARE 居住者の見守りソリューション」を提供します。

利用イメージ

富士通独自の「コビキタスウェア センサーアルゴリズム」を活用し、居住者宅内の生活音の有無や人の動きなどの情報から居住者の状況把握を行い、安心安全な生活をサポートする様々なサービスを提供（注1）します。

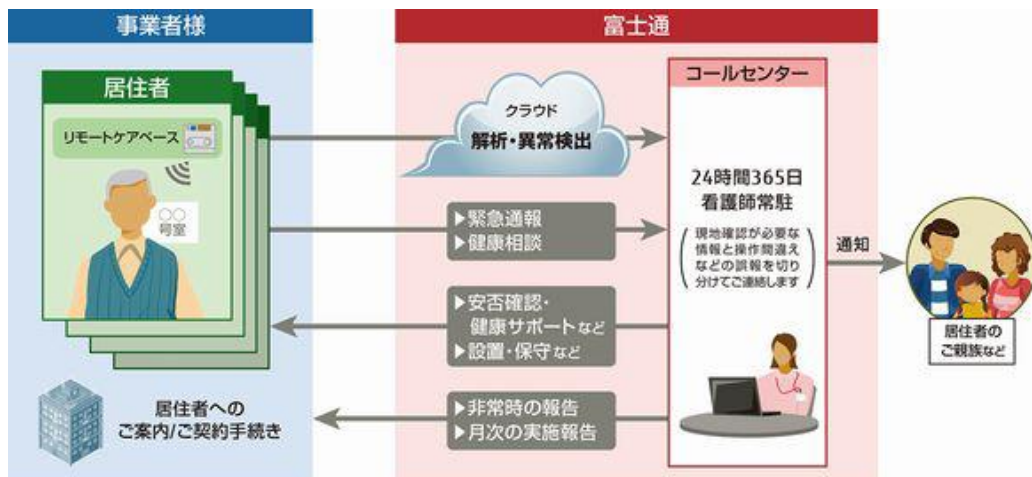


- 事業者 : 本サービスを行なう事業者
 居住者様 : 本サービスを受ける高齢者等のエンドユーザー
 提携業者 : 訪問による安否確認などの依頼先

構成イメージ

本ソリューションは、電源とネットワーク設定のみで利用ができ、配線工事が不要なため、新築・既築問わず容易に導入することができます。

居住者宅内に設置する「リモートケアベース」は、貸し出す形式で提供するため、居住者の購入手続きも不要です。また、24時間365日対応するコールセンターは、緊急通報受付事業で約30年の実績がある当社グループのコールセンターを利用するため、事業者側での設置は不要です。これらにより、見守りサービス事業の迅速な立ち上げが可能です。




利用シーン

センシング情報を収集し分析する事による安否確認から、一日を通じた健康管理や生活のちょっとした困りごとを解決するまで、居住者様を総合的に見守ります。

自治体： 高齢者が安心して暮らせるまちづくり
住宅業： 高齢者が安心して暮らせる住まいを提供
介護施設： 巡回などの異常確認の省人化（介護者の負担軽減）


**居住者様に好まれる
プライバシーに配慮した見守り**

音と動きから、安否を確認。訪問やカメラでの監視や、サービス職員の訪問による安否確認を好まない高齢者も受け入れやすい



異常が検知できる

就寝中などは通常起こりえない大きな音を検出すると通知。転倒などの異常の可能性を迅速に知ることができます



**緊急時にはボタンを押すだけで
コールセンターへ通報**

ボタンひとつで、万が一の際にも即座に連絡を取ることができます



基本サービスメニュー概要

初期導入サービス

居住者様が本サービスを利用できるよう、当社サービス環境や機器の設定・設置を行います。

基本サービス

■ センシング安否見守り

生活音や気配の有無、異常音、部屋の熱中症レベルを見守ります。異常検出時には、コールセンターがリモートケアベースのVoIP通話を介して状況確認し、必要に応じて居住者様のご家族等にご連絡します。



■ お元気コール

定期的に状態を確認するため、コールセンターから電話でお問い合わせします。記録してある咳やいびきなどのデータを基に、状態を確認します。



■ 緊急・相談通報受付

24時間365日、緊急通報を受付け、真報・誤報を切り分けて消防本部や協力員等にご連絡します。健康相談は、記録した咳やいびき等のデータを元に看護スタッフがご対応します。



■ 機器レンタル（リモートケアベースセット）

本サービスを利用するにあたり必要となる、リモートケアベースやアタッチメント一式をレンタルにて提供します。



基本サービスメニューの他に、「訪問安否確認」や「バイタルセンシングバンドレンタルセット」などの「オプションサービスメニュー」もご用意しております。

販売価格

ソリューション名	販売価格
居住者の見守りソリューション	個別見積

注1 安心安全な生活をサポートする様々なサービスを提供：

本サービスは、見守り対象者の住居などに設置したリモートケアベースの反応状況が一定の設定値を超えた場合や、居住者および家族からの通報を受けた場合に状況確認を行うものであり、以下の内容を含むものではなく、見守り対象者の安全や健康状態、緊急事態の通報や救済を確約、保証するものではない。

a. 警備業法第2条第1項第1号および同項第4号に規定する行為

b. 医師法または保健師助産師看護師法で定める許認可が必要となる行為